cover graphix héiquiti harata

コスモス
a note of paradise "cosmos"

楽園記 2

hiroshi masumura

ますむら・ひろし

っ。すーぐまわりに染まっちゃうんだなあ。ようっ。やあ焼鳥。すげえなあ。通りの店がみんなねんねこ商会の製品を売り始めたんだよ。えっ。くそっ。近づくなっ。見回り隊が許さんぞう。あーれまあっ妻楽園長さん。あっ。あんなに数取り線香買っちゃって。……

島は化石の宝庫といっても過言ではないのだが。来たまえ。ワシの最大の発見は文太のおやじ留野介と見つけたこのブラキオサウルスの骨さ。今から1億5千年前。ジュラ紀の生き物だよ。すげえ。クレーターの南壁の下で発見したんだが。なにしろ大量でな。全体がまだ掘り出せないんだ。このブラキオサウルスってのはどのくらいの大きさなんですか。そうだな。約20メートル。20メートル。食ったらうめえだろうなあ。腹いっぱいになるしよう。おまえはそーゆー想像しかできんのかっ。あれ。あそこにいるのは針王じゃないか。ああ。この大学はねんねこ商会からの援助金が大量に入っているんでね。商会の研究室がはばをきかしてるのさ。今町で売り出し中の熱エネルギーもここで実験していたらしいんだが。あの熱エネルギーの正体はスネールを利用したものなんだ。えっ。ねんねこ第4工場にいるスネールに誘導液をかけると超高熱を発するらしくてね。その熱を利用したものらしいんだ。しかしどうしてそんなことを知ってるんですか。フフッこれさ。ここを使っていた前の博士が仕掛けた盗聴器だよ。ワシはこれで時々連中の実験会話を聞いたんだ。あれ。なんだか針王の様子が変だぜ。えっ。よし。会話を聞いてみよう。……

hiroshi masumura
ますむら・ひろし
コスモス
楽園記
2
a note of paradise "cosmos"
この島では
すべての現象が
不思議な光彩を放ち
驚きはいつのまにか
宇宙への憧憬となる。
ロバス島へようこそ。
夢の水平線の向こうには
謎もきらめく至上の楽園。

コスモス楽園記

SNAIL

コスモス楽園記❷

第①巻あらすじ

南太平洋に浮かぶロバス島へ、単独でテレビ番組のロケハンに出かけた藤田光介。そこは昔、核実験と植物細胞実験がおこなわれた場所であった。巨大な昆虫や植物をヴィデオに収め、いい番組が作れそうだとほくそえむ光介だったが、実験場跡のクレーターに町ができているのを見つけて驚いた。「ここは無人島のはずだったのに！」しかし、びっくりするのはまだ早かった。そこでは、人間のように服を着て直立し、日本語を話す猫たちが暮らしていたのだった。すごい特ダネだと興奮する光介だったが、ボートを町の規則で押収され、島から出ることができない。最初はくやしい思いにかられたが、彼らの風変わりだがロマンティックな生活に魅力を感じ、また自分の名前を聞いてドキッとする猫たちがいることを知って、謎を解くまでは帰らないことに決めた。やがて、彼を心配して島にやってきた真弓や、文太・煙鳥といったユニークな猫たちと不思議な現象を体験しているうちに硫黄谷に何か秘密が隠されていることを突き止めたのだった。

（第②巻の作品は、コミックバーガー一九八七年十号から一九八八年八号までに連載されたものです。）

11

HELP & GET BACK

やっ…山だっ

どういうことかしら……
みんなの古い記憶の中に同じ山の風景が残っているなんて……

ん？

なぜだ…オレもあの山どっかで見たことあるぞ……

あんな山知らないのにっ

オレあれにそっくりな山
知ってるぜ……

なにっ

光介 なんていう
山なんだ！

あれは

日本の岩手県にある
岩手山にそっくりだぞ

岩手…山！

あの右側のなだらかな……
その下にポコッとあるあれが鞍掛山だよ

ああ

鞍掛山

岩手はたしか光介の郷里…
うん
オレの生まれた盛岡市内から見た岩手山は

もっとスラッとしてるんだけど
この型だと小岩井農場あたりから見た景色なんだ

でも……
どうしてオレがその岩手の景色を知っているんだ…?

フーム……
変だよなあ…
……ねえ……
すべて……「記憶」…だわ

記憶!?
うん!ゴッホの件もそうじゃない

ジプレッション氏がゴッホを知らないのに
ゴッホの絵そっくりの建物を設計したのも……

……毎日……ゴッホの絵そっくりのポーズで
カードをやってるあの連中も…か?

そうよ

彼らの中に
ゴッホの絵の記憶が
あるのよ……
……記憶か……
この谷のどこかに
記憶のナゾを解くカギが
隠されているかも
しれないのか……
でも……あの胞子が
吹き出す以上
うかつにこの谷には
降りられねえぜ
ま〜た 機関車抱いて
ニコニコしちゃうもんね
なんだと
ホラホラ
パパに
買ってもらった
機関車よーっ
てめ〜〜〜っ
でも どうして
文太くんだけ平気
だったのかしら

それはね

大馬鹿だからだよ

なんだとっ
文太は
大馬鹿モンだから
昔の記憶など

すっかり
消えちまってる
からなのさーっ
コンノヤロ

しかし
変よね
どうしてかしら

もしかしたら
胞子を吹いてる
あの実を食った
せいじゃないか

あの実！

ホッホッホ

ホーレ
たんとお食べ
こんなに
いらない
のに……
ドン

決心がいるね
ほんとに
毒じゃあ
ねーのかなあ

ケッ
臆病者め
オレの腹が
保証するぜっ

おぬしの腹は
特殊だからなあ

カリ

うぐっ
う〜あ〜っ
なんて味だっ

まずーっ
こらあ
とんでもない
成分が……
入ってんじゃねえか
JOHN

なんとも
ねー味じゃ
ねえかよ
ガリ
ガリ
おまえの口の中は
岩石でできてん
じゃないの

いいか
とりあえず
やばくなったら
戻るからな
おう

胞子が集まってくる…

ん…

平気だっなんともないぞ

ホントか
ああ

ジプレッションのおやじ
気持ちよさそうだなあ

オレもさっきすげえいい気持ちだったもんなあ
この先どっちへ行ってみる?

奥にもっと入ってみようぜ

……
……

針王さん
こちら勉虎です

やつらは
谷の中へ入って
いきました
ええ

硫黄谷に入っていく
方法が見つかったんです

ホントかっ

記憶の山……
だと……

よしわかった
すぐ行く

しかし どっちへ
行こうにも……
管がとぎれて……
ぜんぜん見あたら
ないもんなあ……

あら

あいつ まーだ
ついてくるぜ……

おいっエッグ・マン
どこにホンモノの
神様がいるんだよ

スッ

オマエ…ニセモノ
なにをっ

おまえはホンモノとニセモノしか言えないのかっ

見エル…ヨ…

見えるだと?

こんな目玉で見えるだと?
パッ

何やってんだよ
ホラ あの光介が見えるのか?

ぱっ

バケモン

なんだと

うあっ

あれ?
オレがバケモノなら
おまえは何なんだよ

こっ光介
エッグ・マンの目ん玉
さわってみろよ

こう?
ペタ

なっ
けっ

血管が・・・

すげーっ

あれっ

おいっ地中にも管が伸びてるぜ
えっ……ホントか

…エッグ・マンの瞳にはまわりが■きとおって見えるだよ

よし
エッグ・マン
この管に沿って
進んでくれ

ガササ

あーっ気持ち
悪かった……
だから見るなって
言ったのに……

たまんないよな
血管だらけ女は
なによっ

あっ

おっおいエッグ・マン
ほんとに管に沿って
行ってるんだろうなっ

深くは
なさそうだ……

バシャバシャ

どうする
そりゃあ
行くしか
ねえ
べよっ
バシャ

モドレ
んっ

今…「もどれ」って
聞こえなかったか
いや……
……別に

あんれっ
煙鳥ビビッてんじゃないのかーっ

そんなことはないぞ

しかし こきたねえ沼だねえ………
油が浮いてんじゃないの

助ケテ
!

おい
なんだこれは……

誰かの声がっ
あーっ
聞こえたっ聞こえたぞっ
IN

早ク モドレッ
助ケテクレ

コラッ
誰だっ
助ケテ…

助けるって
いったい誰をっ！

バシャ
バシャ

うっ

スーーッ

フ…ジ…

Fujita Gousuke
フジタ…ゴウスケ…

12

水色網目

フジタ・ゴウスケ

煙鳥
どうしたんだ

ずうっと昔……
オレ……

フジタ・ゴウスケって…
呼ばれていたような気が……
えっ

なんだとっ

昔 呼ばれていたって…

何言ってんのさ
昔っからおまえは煙鳥だろうがっ
ああ

でも……たしかに
そんな名前で
呼ばれていたような気が…

いったい
どういうことかしら…

…………
…………
オレの名前を聞いてドキッとしたのは
そのせいかもしれないな……
そうかそれだ
それだよっ
でも……そうだとしたら
将軍や ほかのドキッとした者たち…
JOHN

将軍たちもっ

菓子屋のモココも
将軍も
フジタ・ゴウスケって
名前だったことが
あるってのかっ

おっ

ボッ

名前が
くずれていくわ

早ク モドレ…
来テハイケナイ

またあの声だ
ジャボ
助ケテクレ
ダレカ助ケテ・・
え〜〜〜っ
もどれと言ったり助けてと言ったり
どっちだっどっちなんだあ
ココダ……ココカラ…
来テハイケナイ…
フジタさんどこです
どこにいるんですか

オレハ…
イケナイ来テハ…

……
あれっ声が…

教えてくれ
どうしてオレはあんたの名前を知ってるんだっ

聞こえなくなったぜ

どうする
来てはいけないってのが気になるね

オレは探すぞ

オッ煙鳥
気合いが入ったね
パーン

まあ
探してやる
しかないよ

ようし
気をつけて
行こうぜ
オーッ

しかし……
このおかしなもん
何だろうな
フーム…

フジタ・ゴウスケという人と
何か関係あることは
まちがいないけど……

ジャブッ

なんか
ヌメヌメするよ
ゼラチン
みたいだな…

大丈夫 素手で さわったりして…
平気よ 平気

おみやげにコレ もらっていこう

エッグ・マンのやつ
あんな遠くに 行っているぞ

ようし
みなの衆 いそぐのじゃ

針王さん

連中はもう
谷を下りたのか
ええ

でも
いそがなくても
大丈夫ですよ

これを……

エノグ・マンの
目玉はーっ
ふっしぎなあ

文太のヘタな
歌だ……

発信器は
どこにしかけて
あるんだ
きのう 文太の
家に忍びこんで

あいつのリュックの中にしかけたんです
さすが情報屋だな……

それで 何かわかったのか
ええ それが沼らしい所で何か出てきたらしく……
連中が突然フジタ・ゴウスケと叫んだんです

!

…なんだと……………
………まさか…

オレは昔……
そんな名前だったような気が………

はっ………
針王さんも
ですか！

パン
パン
エッグ・マンの
目玉は〜〜〜っ
よ〜〜〜っ

なんでも
透けてえ〜っ
お見とおし〜っ

そのアラビア音階のような
わけのわからん歌は
終わんないのかあ

モドレエ
助ケテ
オクレエ
似てる
似てる……
そんな感じ

文太くんの歌も
変わってるけど…
さっきのあの声……
妙だったね………

助けてって言っていたのはフジタ・ゴウスケって人だと思うけど……

早くもどれって言っていたのは誰なのかしら

そういえばそうだよな……

わっ
ズブブッ

あっ文太っ
つかまれ

おあ

ザ''
ボ''

光介
待ってオレが行くっ

あれ

くそっ
この泥の中みたいだぞ

煙鳥真弓
早く来いよーう

どうしようっ
こりゃあ……底なし沼だぜ……

文太くんの声だわ
文太の声さっきの声に似てたなっ
ええこの下に何かあるのよ
ようし行こう
ザッ
ブ
わっ
よーっ

なんだ
ここはっ
見当も
つかないよ…
なにしろ底もぼんやりして
見えないんだ
……うっすらと……
陽の光がもれてきてて…
ふしぎな景色だわ……
ありゃ
何か浮かんでくるぞ
うっ
ペタ
あれえっ
先カンブリア
時代

今から6億年より
古い時代
始生代と原生代に
分けることもある
おい 文太
どうしたんだ
ペタッ
細胞ひとつひとつに
遺伝情報は
含まれる
うあっ
ペタッ
なんだっ
このベトつく
やつはっ

ウィリアム・ハーシェル
わたくしという現象は仮定された有機交流電燈のひとつの青い照明です
デオキシリボ核酸は1869年ミーシャーによって膿の細胞の核の中から発見された

13

網目の底

あらゆる透明な
幽霊の複合体

風景や みんなといっしょに
せわしくせわしく明滅しながら

1738～1822年
イギリスの天文学者
大望遠鏡を作り
天王星を発見した
また 恒星の分布密度から

恒星集団の型が
円盤状であることを
発見し
銀河系の概念を得た

……いったい
これは……？

かげとひかりの
ひとくさりずつ
あれ……

文太くんの胸についてる
あの緑の……!?
その
とおりの
ヌクレインには
アデニン　グアニン
チミン
くっ
口が勝手に
動いてるっ
ウラシル　シトシン
の5種の有機塩基が
あり
これだっ
これのせいだ
有機塩基と
リン酸を含む
物質を
ぐーっ
このや
ろっ
シュッ

はあ……

ねえ
光介
いったい
どうしたの

あれが
くっついた
とたん
口が勝手に
動き出したんだよ

まるで腹話術の
人形になっちまった
みたいに……

ハレー
1656~1742年
イギリスの天文学者
こっこっ

ニュートンの万有引力の
法則に従って
2千個の彗星の軌道を
計算し
なんだ
オレは何を
言ってんだ

うっ
あれ…!?
あの緑のやつ……なにか
「記憶のかたまり」のようなものを持ってんじゃないのか?
記憶のかたまり?
……フーム……
つかまえて観察してみないとね……
おや……ニワトリか?
こーっこっこっこーっこーっ

こーっこっこっ
これらに
ついっつい

あんまりむずかしい
ことを言ってるんで
あいつの脳がひきつけ
おこしてんじゃないか

ついついて
人や銀河や

修羅やあ
ぐっ

海胆っ

ウニ……？

あら
なんだ
今のは？
しかし…ここは
何なのかなあ…
ああ…
湖の下なのに…
われに返った
ようだな
妙な所だよなあ
ズッ
オッ
エッグ・マン
助けに来たのねっ
わっ

文太っ
ぐあ——
サボッ
あれっ
あったかいっ
あったかいぞっ
オーイ
来てみろよう
あそこに
何かあるわ
よし！
降りてみよう
せっ

ザプッ

うえっ

ゼリーの沼だぜ
生あったかいなあ……

温泉みたいだわあ!

ギュルギュル
あ〜あいい気持ち

コレッそんなもんで顔洗うんじゃないよっ

エッグ・マンが
進んでいくわ
ついていこう

おっ
気をつけろ

どうした
煙鳥

下から さっきの緑のやつが
浮いてくるぞ

こげな
のろいやつはな

こうやって
引きつけておいて

サッと

うっ
ペタ
鳥海山は
出羽富士
岩木山は
津軽富士
あくあく
おめ～っ
何やってんだよっ
開聞岳は
薩摩富士
のっ
ビーッ
う
岩手山は南部富士

大山はーっ
くーっ

大山は伯耆富士
羊蹄山は蝦夷富士
ぶつけてやる
ぶつけてやる
へへっ
あぶねえ
何やってんだーっ

文太くんっ
ちょっと待って

たしか ここに
うぬぬ

これに入れてっ

ニルニル動いてるなあ
ナメクジみたいに

これが記憶のかたまりなのか……!
くわしくは持ち帰って調べてみないと……

そうだっ文太くんがポケットに入れたやつも
容器に入れておいたら

フーン……

色は似てるけど……
形も動きも
違うみたいだな

パチャ
パチャ

エッグ・マンが急に
いそぎはじめたぞ
何か見つけ
たのかしら

なにしろ土でも石でも
透きとおして見えるん
だもんにゃあーっ

ハアハア

なあ 光介
エッグ・マンが
オキアミ教の教祖を
ニセモノと見やぶったのは

あいつの瞳には
教祖が大仏の中で
オキアミ食ってるのが
見えたからじゃないか

あっ
そうかっ

でも……
どうして
あの大仏を執拗に
襲ったりしたのかしら…

やっぱり 教祖が
ニセモノの神だった
からだろう……
えっ…?

エッグ・マンは
もしかしたら
ホンモノの神を
知ってるんじゃねえか

ホンモノの
神

ドン

キュ
あれ…
なんだ

ゼリーの壁だぜ
ゼリーの壁!?

エッグ・マンの
ようすが変だぞ

よし
オレが
確かめてみる

せっ
ミュッ
スタッ
!
ピタッ
煙鳥　どうした
なんか
見えるのか?
エッ……

エッグ・マンだ

14

スネール

ゲゲッ

ホントだ

文太が作った
エッグ・マンと
同じ形だぜ……
あちこち
サビてるみたい
だけど……
どうしてだっ
どうして
なんだあっ
わかん
ねえよ
オロッ
動き
出したぞ
ガポッ
さては
あいつと
対決する
気だなっ

ガキッ
ゴゴッ
早くっ
ついていこうぜ
うっ
ここは
……!

工場にしては
妙だよな……

なんだ ありゃ
動かねえぞ

古くて
こわれて
いるみたい…

044・T・GGG

TT・CCAT

おい エッグ・マン
そいつは
誰が作ったんだ

コレヲ
作ッタ者コソガ

私ヲ作ッテクレタノダ

なにっ

バーカ
おめえを
作ったのは
オレだぜ

そのくせ
さーっぱり
なつきも
しないでよっ

アナタハ
タダノ「手」ダ
ただの
手!?

アナタカラ学ブモノハ
反知性
無教養

てめえ
ブチブチ

ブチこわしてくれるっ
ついていこうぜ

くそう いずれ
破壊してやるからな

……タ……助……

助ケテ…クレ
んっ
さっきの声だっ

フジタさん
どこですっ
どこにいるんです

…3号室…

教えてくれっ
どうしてオレはあんたの名前を知ってるんだ

…ダレダ？
君タチハ日本人カ？

いや
オレは煙鳥っていうこの島の猫だ

猫……？
……ネッ…！

…ソレジャ…
成功シタノカ
ギギギッ

えっ

どういうことだ
成功って
わっ

光介っ
早く
見ろホラ

どうした

なっ…なんだ コレ

助ケテ……
ホンモノ

このかたまりが
ホンモノ！

ソウダ
私ヲ作ッテクレタ……

ホンモノノ創造主ダ
助……

まさか……
これがフジタさん……！

助ケ…テ……
近ヅクナ……
早ク…ニゲロ……

フジタさん
……これがフジタさんなの!?

表面に何か
浮かんでくるわっ
別の新たなもの…
私トイウヨリ…別ノ
新タナモノ
ボンヤリ…ト
君タチガ見エル…
うっ

緑の
目ん玉っ

ソノシルエットハ……………!
ホントウニ………

…私タチノ
実験ガ……
成功シタヨウダ…

フジタさん
成功って
何がっ!?
何なのですか?

1942年カラ
始メタ…
遺伝子構造ノ
組ミ換エ実験ダ

遺伝子構造の
組み換え…!
ソウダ…ソノ
目的ハ………

私ノ記憶…言語ヲ
他種ノ生物細胞ノ中ニ
……移入スルコトダッタ
!
……あなたの
……記憶を!
……あの…あの山…
岩手山という山は…
岩手・生マレノ私ガ
イチバン好キデ……
何度モ登ッタ山ダ…
心静カニスルト
……
アノ山並ミガ
浮カンデクル

……ゴッホは……

実験材料ノ一ツニ
「ゴッホ」ノ画集ヲ
使ッタガ……

猫タチハ「ゴッホ」ノ絵モ
オボエテイタノカネ!?

ええ 無意識の
状態ですが……
何名かの猫たちは
ゴッホの絵そっくりの
レストラン・ド・ラ・シレーヌ
を建てたりしています

本当カッ!
……ドコダ!
ドコニ建ッテ
イルノダ
核実験場の
クレーターの
中です……
見タイ……
ゼヒ見テミタイ……

オレたちは……
あなたの記憶で
できているのか……
……………

…フジタさん…
実験は…1942年
から始められたと……

…アア…スベテ…
戦争ノカダッタ
戦争！

戦争ハ
兵器バカリカ
科学ヲモ
発達サセル

戦争下デハ……
アラユル非情ナ実験ガ
可能ダッタノダ

ソシテ10年目ノ
1952年…
…コノ……
ロバス島デ……

我々ハ ツイニ
『スネール』ヲ
開発シタノダ

『スネール』!

……ソウダ…
私ガノミコマレタ
コノ細胞群コソ
『スネール』ダヨ……
早…ク

ココカラ
出ルンダ……
助……
助ケ…アア…意識ガ……
マタ……分裂……

瞳が溶けていくぜ

私ハ……実験中……
『スネール』ニ……
ノミコマ……
帰リタイ……

岩手へ帰リタイ
シーッシーッ

岩手へ・帰リタイ

なんてことだ…

オレが……

フジタという男の
記憶からできて
いるだと〜っ

シーーッシーーッ

助ケテ

…ミンナ
早ク……
ココヨ出口

あばれ
はじめたわ

どうしたんだ
フジタさん

シーッシーッ

なんだ
この音は!?

助ケテ……

ココ出口

ガキッ
オイッ
エッグ・マン
何をする気だ
創造主ヲ
解放シテ
サシアゲルノダ
ギッ
ギッ
やめろっ
やめやめっ
やめやめやめ
エッグ・マンッ
主ヨ
ギギ
ああっ

早ク…ニゲロ
シーッ
ドドッ
スネールッ

15

オレンジ

うっ
やべーっ
スネールじゃっ
スネールなのじゃ
シーッ
わっ
にげろっ

うひゃひゃひゃ
文太くん
早く
シーッ
くそーっ
エッグ・マンの野郎
ちっ
行き止まりだ
スネールが
来るぞっ
上よっ
早くっ

痛ででで
ゴリッ
ぐぐっ
リュックをはずして登ってくるのよ

ゴリッ
文太早く行けよっ
早くしろっ

うっ

!

光介

ん?
この手に
つかまるんだ
う
ド
オッ
光介っ
しっかり
しろ
スーッ
どういうことだ
文太が近づくと
スネールがにげるぞ

だいじょうぶかしら
体がヒンヤリ
するわ

煙鳥 上から
引っぱれっ
ああっ
あらら
スネールが
にげるぞ

これは
おもしろい

シーッ
来るぞ
早く

コラッオレを
おいていく気かっ

ハア
ハア
シーッ
ガ"
あっ
ギ"
ギ"
ッ
出口よっ
ふう……

コラーッ
開門じゃ
開門しろっ

スネールは
どうした!?

そばにいるけど
だいじょうぶ
オレから
離れてるぞ

よし
三つ数えたら
サッと出ろよ

3
サッ

ふう
冷てーよなあ
オレをおいて
いくなんてよー

おまえには
スネールが
つかない
みたいだから

文太くんに
くっつかないの?

ああ……
手当たりしだい
のみこんでいくような
スネールなのに………
妙だよなあ………

や…やっぱ
スネールにだって……キライなもんがあるんじゃねえの

オーオー

ふるえながらもへらず口をたたくとは
かんしんかんしん
ビダダダダ
痛でで

それにしてもエッグ・マンの野郎

あんなバケモノを引っぱり出しやがって……!

なあ! さっきオレンジ色のまだらになっただろう

オレンジ色の
まだら……!?

光介のまわりに
くっついたスネール
のことか?
ああ

あれが光介に
くっついたら……
スーッとオレンジ色の
まだらに変わっていったんだ
まるで……全身が
冷たいヒルに吸いつかれた
ような気分だったぞ

ゾクッと
したとたん
頭の中に
ドライアイスが
流れこんだみたいになって…

あたり一面が
オレンジ色だぜ
うっ

ミシッ
パラ
パラ
ボコッ

スネールだ
野郎 外に出てくるぞ

わっ
ド

にげっにげっにげっ
文太 山のかげにまわるんだ

ハッ
どしたっ 真弓

ギョッ
ホントだっ

シーッ
オレンジまだらだけが追ってくるわっ

そーか
光介を吸いとって食いたがってんじゃねえかっ
やだよっ

光介
後生だからえじきになっておくれ
そーすればみんなが助かるんだよ
すり
すり

馬鹿野郎

うあ
ガッ

針王さんっ
こっちも
だめです

こんなバケモノが
オレたちの創造主だとっ

ちっ…

ちくしょう
囲まれたっ
シーッ

ハアハア

ふう…クレーターだ
ああ……
オレンジ・スネールも
さすがにここまでは
追ってこなかったな

光介……
これから
どうしよう!
あのまま
じゃ……

ねえ!
ほっといたら
町に流れ込んで
くるんじゃないかしら
安心おし!
この文太くんが
かーならず
退治してやるからね

あっ

文太だっ
文太たちが
帰ってきたぞ
おっ

えーっ
硫黄谷から生きて帰ってきたのか

なあ文太
あの谷には何があるんだ!?

スネールだぜ青伯爵
スネール!?

オウ!
DDTの実験でオレたちがしゃべれるようになった緑色の目玉がドロドロなんだよ

おまえ………谷に行って…
いちだんと大馬鹿になったんじゃねえか?

コラッ伯爵じじいっ
馬鹿とは無礼だぞう

よっく
考えて
話せよな

オーイッ
大変だっ
早く来いよ

よーっ
鹿松 どうしたんだ

アパートに
変なやつが
いるんだよ
変なやつ

ハア
ハア
ガヤガヤ

ガヤ
ガヤ
ガヤ

あっ

シーーッ

CAN

オレンジの
スネールだ

オレが窓辺で
ボンゴをたたいてたら

フワラ フワラと
硫黄谷の方角から
飛んできたんだ

炬燵ノ布団カラ
転ガスノガ
好キダッタ…

デモ…蜜柑ヲ
火鉢デ焼クト
タエバアチャンニ
シカラレタナ……

ああ
どうした
光介

幼稚園デ折ッタ
オレンジ色ノ
折リ紙ノ船ハ

田ンボノ畔デ
流シタ……

楽シカッタナ……
こいつ…

オレの記憶を……
頭の奥に眠っている思い出を…ぬいたんだ
えっ……でも……どうやって!?
たぶん……光介にスネールがとりついた時じゃねえか
あん時か
光介のオレンジ色にかかわる記憶………
デモ……イチバン深ク
スーッ
心ニ残ルオレンジ色ハ……
シュー
光介
なんだっ
これは……

小学校の
グラウンドで見た
夕焼けだ……

16

サイレント・サンダー

ご来場のみなさま
いよいよ
第1回目のステージです

あら アンタ
タダ見はいかんよ
銅貨3枚ね
うーっ

さあ それでは
オレンジ・スネールくん
はりきって
まいりましょう

オレノ名ハ
藤田光介……
冬ニナルト……
くぬぬっ

すげえっ 言葉を 話すぞ
オオ……

こらっ スネール
どっかへ 行けっ

…ナゼ ソンナコトヲ 言ウノダ?

オレハオマエナンダヨ
なっ…… なんだとっ

おまえは オレのオレンジ色に かかわる記憶を
ぬいただけ だろうがっ

……妹ノ名ハ葉子・・

アイツノ身長ハ
オレヨリ少シ低イ
……好キナ歌手ハ
佐野元春……
うっ

なんで
妹のことを……

オレハオマエノ記憶ヲ
スベテ知ッテル……

さあさあ
大変なことに
なってきました

この野郎
見せ物じゃ
ねーぞーっ

八つ当たりです
光介 八つ当たり
スネール
歌うたえっ

なろーっ

……オマエニ
イヤガラレテハ…
ショウガナイ
スー

あっコラ
スネール

2回目のステージは
どーするんだあ

馬鹿者っ
何が2回目だよ

鹿松 追えっ
追うのじゃ
オウ

硫黄谷に
帰っていくのかな
反対方向に
飛んでくぞ
ついてくべ
ついてくべ

ムーッ……
決めたぞ
院長
どうしました？

あれをワシの
ペットにするのだ

たくもう！
勝手にオレの記憶を
ぬきやがってっ
ドッ

しかし
スネールって
すごいよねえ……
すごいって？

だって 光介が
あのスネールのかたまりに
おぼれたのは
少しの間でしょう

その間に記憶を
ぬきとるなんて……

そりゃあ
すごいけど……

実に
やーな
気分だよ

……ぬきとったのは
記憶だけかしら

！
どういう
ことだい？

話し方も
似てたようだし……

トントン★
入るぞ

光介くん
おねがいだ
ワシに力を
かしてくれっ

どうしたんですか
ブルチャガ伯爵
ワシに俳句を
教えてくれ

俳句！

伯爵クラブの
三日月句会が
ちかぢか
開かれるんだ

頼むっ
力をかしてくれ
しかし……
そう
言われても
ぜひ第1席を
とってみたいのだ

きみは日本人だろう
日本人なら
俳句を作ってくれえ

そのたんざくは？
これはきのう一晩かかって詠んだものじゃ

どんなもんだろう
なんて書いてあるんだい？

「三日月や　ダンゴの上に　青いカビ」

やかましいあっちへ行けっ
ジャン
ジャン

卵を食べてはいけません
卵こそ神の化身なのです

やーい
オキアミ
おやじい
こんどは
卵を食いたい
のかーっ
うっ

コラ　子供
卵々教の
タタリをくら
わすぞーっ
スネールだ
スネールッ
ワーッ
ガヤ
ガヤ

教祖様
なんでしょうね
ウームム

いたぞっ

おっ
ヒンヤリ森へ
いくぞっ
COCKER

フワワ

こりゃあ
どこにいったか
わかんねえぞ
おーい
オレンジ・スネール
出てきなよーっ
ガサ
ガサ

光介を
屋根に寝かす
からさーっ
あんたは
ベッドに寝ても
いいわよう

ズーン

こりゃあ
あきらめた方が
いいなあ
やだっ

いよーっ
諸君
ガサ

あのスネールをつかまえた者には
金貨5枚さしあげようぞ

金貨5枚

やるやる
コラ あれはオレのもんだぞっ

おい ヤブ医者 どうしてスネールがほしいんだっ
ワシのペットにするのじゃ

きみが見つけたら特別に……
金貨10枚で買おう

ゴロゴロロロ

4日後
あん時
追っぱらわなきゃ
とっくに金貨が
もらえたぞっ
ガサ
ササ

オレは金貨が
ほしくて
来てるんじゃねえぞ

それじゃ
なんで探してんだ?
にがすんだよ

スネールをか?
なんでーっ?

オレの記憶を
あの院長の
ペットにされて
たまるかよ

いーじゃ
ないの
よかないよっ

スネールもいいけど
俳句なんとか頼むよ
はあ……

……しかし俳句ってのは
自分で作ってこそ楽しいものじゃないですか?

落ちっぱなしのワシは楽しみを通りこして
な〜んとか一度第1席をとりたいのだ

なあ……きのうの夜この森にカミナリが落ちたらしいな
えっホント?

パン屋のオバチャンが見たらしいんだけど
そのカミナリボッと光ってて音がしないんだってよ

…ボッと光ってて音がしない……?

おかしいな
カミナリねえ…
ややや
諸君
ごくろうさん

なかなか
見つから
ないと
よけい
ほしく
なるものだ

そこで
見つけた
ものには

金貨20枚
出すぞっ
スゲー
ゴロロ

ああいう態度って
ムカつくわよねっ

金貨20枚

へーっ

金貨20枚で
自分の記憶を
売っちゃうの?

売っちゃう
売っちゃう

一瞬
ボーッと
したんだよね
オレなんか
銀貨1枚でも
売るもんな

しかし……ホントに
あの森の中にオレンジ・スネールは
いるのかね
あれだけ
探して見つから
ないんだからなあ

あら
煙鳥
何やってんだ?
カミナリが
落ちたって
いうからさ……

カミナリ

きのう あの森に
落ちたらしいわよ
スネールの
たたり
かのう?

オイラ ちょっと
見たんだよ
きのうも
おとといも
えっ
おとといも

気がついたら
森に落っこった
後みたいで……
音もしないし

なんだかおかしいな
カミナリなんだぞ
うっ

さ　さっ
逆さカミナリ
これ……
カミナリ
じゃないぞ……

何の光だろう

あの色……
月の光に
似てるけど……

あれ……
あの形!

あっ……
……これ
二重螺旋……
だわ……

二重螺旋!?

一句……
浮かんだぞ
えっ

……「南国の…」

南国の!

「月にからまる　DNA」

17
IMAGINE
ばらん
のっと
おんりわん

PA-WA

WATOWS

働くぞ

いてて

バロー

ねんねこ商会 万才

フジタ博士も
光介ものみこまれ
おまえものまれそうに
なったのに

なぜ オレには
くっついて
こないんだろう

もうひとり
くっつかないやつが
いますよ

文太かっ

くそっ…どうして
オレがっ
あんな馬鹿と
同じなんだっ

…でも おかげで
助かったのですから…
ああ…

しかしスネールってやつは
夜になると活発に
動きまわるけど
ユラユラしてるだけで
この谷を乗り越え
そうもありませんね

まったく
奇っ怪な
生物だ

冷たいビールは
いかがあ
イカ焼き
安いよーっ

これを食ったら
オレンジ・スネール
が見つかるぜっ

よっ売れない
詩集屋
おめえ
毎日来るなあ
し

あったりめえよ
金貨30枚
だぜっ

スコップなんか持って
どうしたんだ?
土の中
スネールは土の中さ

必ず掘っくりかえしてやるぜっ

しかし毎日次々と来るけど
スネールはホントにこの森の中にいるのかねえ
いると思うぜ

どうしてわかるんだい？
毎晩 森から光があがるだろう

ああ…あの2本の螺旋の光か……
あれがっオレンジ・スネールのせいなのか!?

よう煙鳥
おう光介

…たぶんね…

おまえと文太は皆勤賞だな
え？

毎日ここに座っていて気づいたんだけどよ
最初はみんなはりきっていても

だんだん顔つきが変わってくるんだ

変わるって？
なんか…こう穏やかに……

穏やかに!?

うん…変わんねえのは文太とおまえくらいだぜ

くそっ
出てこい
スネール

いよう諸君
やっとるね

硫黄谷に行って
スネールに落ちてくれ
なに

おまえが落ちれば
こんな所で
探さずにすむ
じゃないの！

馬鹿野郎
金貨は山分け
するからさ

オレは二度と
スネールに落ちるのは
ゴメンだぜっ

まったく
バカなんだから
おめーの方が
バカなんだよ

ちょっとガマンすれば
金になるんだぜ
うるせっ

だいたいスネールが
土の中にいるわけ
ねえだろう

それじゃ
どこにいるっ
てんだよっ！

ああ……
あれ……

鹿松 何
さぼってんだいっ

こうして
森をながめてると
気持ちいいんだよ

こんな景色のどこが
気持ちいいんだよ
やってみなよ

なまけ者

そういえば
あちこちで
ころがってるなあ

…………
ながめると
気持ちがいいのか

オレもやってみよう

ぺっ
なまけ
者めっ

オレは必ず
見つけだして
みせるぜ
ザッ

スーーッ

ゾク

あれ？
なんだ？

スーーッ

うっ
ゾクゾク

シーーン

どうしたんだろう
森の中が静かに
なったぞ
ああ……

変だな

あれ
何やってんだい？
スーーッ
スーーッ
すんごく気持ちいいんだよ
木の葉のゆれをながめながら
ボンヤリ呼吸してると
なんだかオレがこの森の一部のような気分になるぜ……
さっきから光介が呼吸するたびに
オレの心はホワンとしてくるんだよな
ん？
……どういうことだ？

オレンジ・スネールは
この森の木々の中に入りこんでいたんだ!!

あんな枝の所まで……

でも……
木々がこんなに透けて見えるなんて…
そういえばそうだよな…
このオレンジ・スネールは……おまえの記憶を持ってるんだよな………
……………なあ……
この森の中にいるのは……
おまえの頭の中にいるようなものじゃないのかな……
オレの頭の中に…!

そういえば……
光介が息するたび
オレも気持ち
いいもんなあ……

おっ

三日月が
のぼってきたぞ

今夜の月は
バナナ・ムーンだぜ…
青白い
バナナか

バナナというよりは
笑ってる口みたいに
見えるけどな……

!

うあっ

なんだ これっ
オレの……
考えたことが…
…おい！
もしかしたら…この森は
光介の脳と
つながっているん
じゃねえか
オレの脳と
つながって
るっ!?
ああっ

……つながってるか
どうか………

ためしてみる
しかないね……

ようし……
想像して
みるぜ……
オウ
IMAGINE

もしも
あの銀河が
……

南十字星の
所から……

うっ

すげっ

銀河の滝だっ

18

新聞記者

ただ酒ですよーっ
飲んでみてください
さあさあ私が
心をこめて
密造した……
「あっぱれ文太」は
うまいよーっ
れ文太

いよっ
大将
味見して！
ありがと
どうだい？
うむ
こりゃあ
なかなかだね

しかし
その酒ビンの
ラベルがねえ
これが
どうか
したのかい？

どう見たって
その顔は
大馬鹿のアル中だぜ
あっぱれ文太

なんだと
これは
オレの顔
だぞ
だから
よくねーんだよ

TAL
りんご
R·105
ゴ

くそ親父
とっとと うせろっ
こら
お客さんに向かって
何言ってんだ

なんだ あのトラックは

ねんねこ商会の
トラックだよ
あっ

Neo Neko

針王と勉虎
あいつら
硫黄谷で
死んだんじゃ
ねえのか……

ああ…
スネールにのみこまれたって噂だったのにな……
そして4日後
ああうめ〜〜〜っ
真弓ーっツマミがなくなったぞーっ
モーッもっとゆっくり食べてよ
どーぞ
失礼するよ……
わしは波頭日報の活張つうもんだが

藤田光介くん
ぜひ　うちの記者に
なってくれんかね
え？

君のこの島に来てからの
行動を注目していたんだが
君は新聞記者に
向いていると思うのだ

でーも
おたくには勉虎が
いるじゃねえか

あいつは
やめたよ

やめた

ああ
硫黄谷に行ってた
らしいんだが
3日前　急に
戻ってきたと思ったら
辞表を置いていったよ

なかなか腕のいい男だが
針王とくっついていてはなあ

そーだよ
まったくだ

けっして勉虎のかわり
というのではない
ぜひ 君に
働いてもらいたいのだ
よろしい

オレは光介の
マネージャーの文太だ
光介はおたくで
働こう!
ただし条件が
ひとつ
……条件とは?

オレも社員に
してくれ

だめだ

君のような有名ななまけ者に記者はつとまらん
それじゃこの話はなかったことに！

ねえ 光介いい話じゃないの
ああ！

活張さんやらせてください
オウ

ガンガガン
うめーっ

コラ おれはマネージャーだぞーっ
ゆるさんのだっ

おまちどさんツマミができたわよ
おっ

うるせーなあ
鹿松のやつ
ガン

コラうるさいぞっ
静かにしろっ
おーっ
悪りーっ
悪りーっ

なんだ……
何やってんだ?

内職だよ
コーヒーポットの
不良品をたたき
直してるんだ

内職なんて
いじましいことやめて
パーーッと
酒盛りしようぜ
だめだよ
いそぎの約束だから
そーかよっ
でも静かにやっとくれ

内職にコーヒーポットを直してるんだとよーっ
えらいわねえ 文太も少しは見習ったら

見習う??
うえ〜〜っ なんて下品な言葉なんだあ〜〜〜っ

翌日の朝
波頭日報
あ〜〜っ 眠いよ〜〜っ
いーから帰れよーっ

おはようございます
眠いよ〜〜っ 編集長〜〜っ

なんだ おまえ ついてきたのか
ねえ オレ がんばるから やとってくれる!?

やとわない

しぶとい男
だねえ〜〜
あんた
しぶといのは
おまえだろ

さっそくだが
鯨横町のねんねこ菓子店に
行って取材してくれたまえ
はい

2千銅貨もする
チョコレートが
発売されたらしいんだ
えっ
2千銅貨の！
KANABUN

高け〜〜〜ッ
……さては中に
生ウニでも入ってんのかなあ

へへへ そのサイフ
どうしたの
編集長が
1個食べて
みたいんだとさ

もったいないなあ
2千銅貨ありゃあ
3日は暮らせるぜ

あれだ

CaKe Cand
新発売
ペリカン
チョコ
よし 1枚写して
おこうかな

んーっ

and
新発売
ペリカン

おめ〜〜〜っ
記念撮影
だよ〜〜〜っ

……ごめんください
2千銅貨の
チョコレートって
どれですか
すみません
売り切れなんです

売り切れたっ

ええ　私も
ビックリですよ
あんな高いのが
あっというまに……

弱ったなあ〜〜〜っ
肝心のチョコレートが
1個もないんじゃ……

くそ〜〜〜っ
よっぽどうまいんじゃ
ね——のかっ
ああ……
なんだか食って
みたくなるなあ

あれっ

あのコーヒーポット……！

きのう
鹿松が内職
してたやつじゃ
ねえか……

ハーイおっちゃん
そのポット
どうしたの？
角の食器店で
買ったんだよ

うっ…6千銅貨も
するのかっ
¥6000

高けくくくっ
高かろうが
安かろうが
オレの勝手だろう

文句があるなら
食器店に言えよ
気合い
入ってるぜ
気合い？
文太 行ってみようぜ

押さないで
押さないで
くそっ
まだありますポットは
ありますから
キャー
痛てて
バリッ

ガチー
すげーっ

昔 日本じゃ
トイレットペーパー・
パニックってのが
あったけど……
コーヒーポット・
パニックかよっ

外からのショットも
いいが……

ようし 中に入って
写真とってくるぜ
オーオー
はりきっちゃって
押すな
痛たっ

あります
割り込み
だーっ

ハーアッ

あさましいねーっ
必死らこいて
ポットなんか買って
馬鹿じゃないのっ
パ

うっ

やったぜっ文太
8個も買えたぞ
ガラ

19

ねんねこ第4工場

光介くん
どうしたんだね

波頭日報

すいません……
Reve

金物屋のパニックを
写真に撮ろうと中に入って
みんなの顔を見ていたら
なんだかオレも
ほしくなってきて……

それで…これ……
気がついたら……

あっ
サイフが
空っぽ
君ーっ
5万銅貨近く
入っていたんだぞ
申し訳
ありません

コーヒーポットを
8個も買ってくるなんて……

バカですよ
バカ

クビにしましょう
編集長
ウーム
どうも奇妙な
話だなあ

ビビー!

はい波頭日報です
えっ

光介くん
錆河町の
鳥丸本屋に
行ってくれ

鳥丸本屋って
真弓の
働いてる店だ

近づくなっ
近づくやつは
逮捕するぞ
ワーッ
あーっ
オレに
よこせ
Book
バリッ

コラッ文太
あぶないから
近づいては
いかんぞ
ピーッ

スゲーッ
本を奪い
あってるぜ

あーっ
なんだか
胸が痛く
なるなあ

あら
光介
もー店の中
めちゃくちゃよ
いったい
どうしたんだ

原因は
この本よ
HASHIRE KINOKO

ラニア・ミュウレル著
〝走れキノコ〟

この本
そんなに
おもしろいのか

いや
全然おもしろく
ないわ
金にあかして出版した
つまんない内容よ
あれ……
ミュウレルって

そう
ねんねこ商会の
会長の孫娘
ホラ
あそこにいるわ

んっ
あっ

ステキよ
ステキ

なんだ
そばにいるのは
針王だぜ

こりゃあ
インタビューと
行くか

ミュウレルさん
波頭日報の者ですが
インタビュー
お願いできますか？
まあ
うれしいわ

いけませんよ
お嬢さん
こいつらは
ゲスな
新聞屋ですから

ゲスとは
なんだ
それじゃあ
針王さん
あなたに伺いたい

ねんねこ商会のチョコレートがあっという間に売り切れ
今度はねんねこ商会のお嬢さんの本が大量に売れるとは………

なにか特別な売り出し法でもあるんじゃないんですか

失礼ねあなた
私の本はおもしろいから売れたのよ
あらん真弓はすげえおもしろくないって言ってたぜ

なによっごらんなさいおもしろいからあんなに売れてんじゃないの
まあ……お嬢さん

うちの製品に特別の売り出し法なんてありゃあしないよ

ただ ただ品物がいいからみなさんが買ってくれるのさ

そうでなきゃ
コーヒーポットを
8個も買って
くれないよな

うっ
どうして
それを
うちの情報網は
おまえんとこより
しっかりしてるからさ
どーも

あっ勉虎
よう光介
おまえ新聞記者
やるつもりなら

まずオレの所で
しっかり見習いを
やった方がいいんじゃ
ないか
くそーっ
まあ　せいぜい
ゲスな記事を
書くんだな

フム……

このパニックには
針王が何かからんで
いるような気が
するんですが……
ウーム
その線は も少し
調べた方が
いいな……

「ねんねこ商会の製品
急にパニック」か

やっぱり鹿松からも
確認がとれました
コーヒーポットも
ねんねこの製品です

それと噂によると
ねんねこの第4工場が
最近急に立ち入りが
厳しくなっている
らしいです
フーム

第4工場…!?

カリ
よし OKだ
これを印刷所へ
持っていってくれ
はい

そういえば文太はどうした
あれ………いつのまにか……

印刷所
お待ちどさんこれ原稿です

ウイーッ原稿ならもう終わったぞう

えっ

オース

なんだおまえ
僕は朝刊文太くん

あーっ

波頭日報

1988年
2月19日

くそったれ釣王のしわざだぞ!!

町のパニックはみんな悪党の釣王のせいだ!
いーかみなの衆!ねんね二商会の物を買う金が
あったらオレにくれ オレは文太だ
いつも顔は笑っていても
腹は泣いちゃうの!

正義の新聞王
文太くん

こいつは顔も黒いが
腹の中はもーっと黒いぞ

文太のしりとりコーナー
のいわし、しらが、がんもどき

おやじさん
やり直しです
こっちの
原稿を

紙ありったけ
刷っちまったから
だめだな……
ええっ!?

てめえ
酒のまして
こんなゴミ
刷りやがって
ゴミとはなんだ
全部　真実
なんだぞ

ぜったい針王の野郎が
何かやっているんだ
くそ〜〜っ
新聞を回収しなくては……

回収なんかより
証拠をつかんじまえば
いいんだろう
証拠?
証拠なんて
あるのかよっ

まーねっ

くそ……ここも
閉まっている
たしか ねんねこ第4工場って
警備が厳しくなってるとか……

ああ1ヵ月前までは
楽に入れたんだが
しかし　おまえ
こんな所に何しに
入っていたんだ

くそう……

実はよ……
ここの倉庫にある
鯨のくんせいを
かっぱらっていたんだ
ときどき……

キーッ

ここには
鯨のくんせいが
たっぷり積んで
あったのに
こんな機械
置きやがって……

なんだ……油かな？
ん〜〜〜っ
鯨の油かしらね
んっ
おみやげに1本いただこうぜ
うっ
かくれろ誰かが来るぞ
ああ胸がワクワクするわ
いやあ……弱りましたなあまったく………

会長さんや副会長さんには
ここにつれてきたことは
ないしょにしてくださいよ

ええ　もちろん
私　次の小説のイメージに
強い刺激がほしいのよ

そしてステキな小説を書いて
昼間　私を笑っていた
デブ猫を
ニャフンと
言わせてやるわ

ペッ
言うわけ
ねえだろう
静かに
しろよ

よし勉虎
始めろ

了解

シューーッ
キャッ

あーっ
針王
近づいてくるわ

ようし
スネール

ピタッ

おいっ
今の
見たか
ああ…

針王の野郎……

スネールは

針王の意志に合わせて
動き始めた

20

ブルー・パニック

スネールがねんねこ第4工場にいるってのか!?
NAMIGASIRA

ええ
きのうの夜文太と忍び込んで針王が動かしているのを見たんです……

針王がスネールを動かしてるだと……
それで写真は撮ってきたのか
それがカメラを持っていかなかったもので……

……ウーム……
ところで文太はどうした？

文
ハーイ編集長 お呼びー

コラッこの新聞は
何なんだっ

真実の声さ
おもしろい
だろう!
バン
馬鹿野郎
子ども新聞じゃ
ねーんだぞっ
ビビーッ

はい　波頭日報
えっ今朝の新聞が
……はい……

おもし
ろいっ

ちょっとォ
受話器貸して

ハーイ　ありがとう!
記事を書いたのはオレさっ
これからも
真実の文太を
応援してね
くそーっ

あれが評判いいんですか
そうなんだ
苦情は2本で　あとは朝からジャラジャラと……

……それで社長からもかかってきてな……
新聞の第4面を文太に渡せだと！
パ

偉いぞ社っ長ーっ

がんばるぞおう
バ

コーヒーカップに万年筆……とそれからこれは
きのうのおみやげっ…と
ビーーッ
おう
なにい鯖々通りがパニック

おっひゃ〜っ盛り上がってるぞ〜〜っ
みんな殺気だってるな

う〜〜っ血が騒ぐっ

いいぞっいいぞっ

パニックパニック

おめえはよ〜っ

すーぐまわりに染まっちゃうんだなあ

よう

やあ煙鳥

すげえなあ……

あーれまあっ
麦茶局長さん

あっ……
あんなに蚊取り線香
買っちゃって

みじめく〜〜っ

貴様 よくも
そんなことをっ

ワシは体を張って
民衆を守ろうとだなっ

インクが
切れた……

インク…インクと…

離せってんだよ
コラ
私のだっ
キャー

こりゃあもう
暴動だな
あぶねえぜ
くそーっ
手に負えん
やばいぞ
ここにいると
巻き込まれるぜ

町中が我が商会の
製品だけを
愛してくれるとは……

フッフッフッ
すばらしい
ながめだな……

あれ　真弓ちゃん
ねえ　今
新聞社に行こうと……

ちょっと
この写真を
見て!!

ん?
コーヒーポ
あれ……この店は……
きのうパニックがあった
金物屋だね……

そう これ おととい
店のおじさんが
写してくれたんだけど
ホラ この看板の
文字　黄色でしょ

ああ……
だけど
今朝の波頭日報
に載っていた
カラー写真……

ホラ
光介が写した
やつだと
ホラ
オレの友だち
光介がとったんだ
まったく　あさまし

どう
した

編集長が
バナナだらけ

オレじゃ
ないよ
おたくでしょ
バナナ……
そうだ……たしか
ワシはインクがなくなって

おまえの机にあった
このビンのインクで
「バナナを…」と書いたんだ

あっ
青緑！

なんだっ
それは
スネールのタンクから
出てきた液です
なにっ
スネールのタンク!!

オレの
スズリだ
よーし
いいぞ
ばかやろう
そーっとな

サーッ！

おのれっ
針王の悪党めっ
こんな……
私は何も
知りませんよ
ええ！ 無断で
ねんねこ商会が
仕込んだんでしょう

ようし 町中の
看板を
調べろ……
ハイ

くそう
どうしてだ…あいつら
どうして気づいたんだ
針王さん
なんとか手を打たないと
やばいですよ

ウム……
ミュウレル会長の
お力を借りるしか
ないな……

町のあちこちで
看板がはずされ

中からは
スネールの液が
発見された

そして2日後……
てめ〜〜っ
なにが
「ズ・ネ・ー・ル」だよ

文太の真実
ズネールが町にいる。
オレは見た 諸君!
ねんねこ第4工場には
ズネールがいるのだ。

興奮して書いたら
点々打って
しまったんだあ

こういうことするから
町の連中が
信用しねーんだよっ
まあ 文太が
書いたんじゃ
どう書いても
本気にしないな……
NAMIGASHIRA

見回り局も
見回り局だよっ
どーして第4工場に
立ち入りできないんだ
ミュウレル会長が
許可を出さないからさ
……なにしろ
会長は強力だからな……

なーに
このオレが
あいつらのシッポを
必ずとっつかまえてやるぜ

しかし………
けたたましい
数日間だったなあ……
ああ………
看板の文字に
踊らされて
買いまくっちゃうん
だから

あれも買え……
これも買え…か

せっせと働き
せっせと使う……
HIGE
UNE
210

なんだか……我が
祖国を思い出すね
そうだな……

日本の町角に
立ち並ぶ看板の中にも

スネールが住んで
いるんじゃないかしら

21

ポンペイTOWN

もはや
プロパンガスの時代は
終わったのです

あれっ

勉虎のやつ
何やってんだっ

ねんねこ商会が開発した
熱エネルギーのすばらしさを
ごらんください

いかがです

シューーッ

プク
プク

約20秒で
お湯がわきます

NenneKo

Karada ni CHoudo au kurai Kasegou

いやーっ
便利なもんだね
プクプク
この
熱エネルギーはっ

煮物
焼き物
あっという間よ
パタパタ

おまえ ねんねこ商会
キライなんだろう
なんでそんなもん
契約するんだよ

1ヵ月
タダなんだぜ
タダは
無敵だよっ

ほんとプライドが
ないなーっ
プライドなんか
生きるジャマだぜっ

あらっ
文太くんも
入れたの！
オッ
真弓もか？

ええ！
あんなに早く
湯がわいたりすると
料理も楽しいもんね

……しかしこの熱エネルギー
どうやって作ってるのかなあ

そういえば
そうね……
あ〜〜〜っ
どーして
人間はそうやって
考えちゃうんだろ

なあ〜〜〜んにも
考えない
それが
幸せなんだよ

ねえ　これから
シチュー作るんだ
けど食べない？
あー　帰ってからいただ
こうかな　オレこれから
ロバス大学に取材に行くんだよ

あそこはオレの母校だぜ
えっ本当かよっ

なんか…ろくでもない学生しかいねえんじゃねえか

いや〜〜くっなつかしいこの空気

ヨーッ諸君元気でやってるかな
学びたまえ一生は短いよーっ

なあ　光介
何を取材
するんだ？
化石学
研究室

えっ

何　びっくり
してるんだよ
やめろ
あれは
やめた方が
いいぞ

コラ　文太
何しに
来たっ

あっ……
おじさん
おじさん？

おや……
あんたは
波頭日報の
藤田くんかね……

ええ……
あの……

ワシが化石学研究室の
星巻博士だよ

しかし……
文太のおじさんとは
知らなかったなあ…

あいつはワシがいることを
いいことに昔から勝手に
学内に入りこんで
物は盗んでいくし
学食はタダ食いするし……

は？
……文太は
この大学の
卒業生では!?
なーにを
言っとるん
だね

あいつは
あらゆる学校と
名のつくものから
無縁の男だ
まあまあ
おじさん
お茶でも
飲んで……
大学に入る前に
ちゃんと
小学校を卒業
しろよなっ

いや～～～っ
おじさんとこも
熱エネルギー
使ってんのね
お湯がサッとわいて
便利よね～～～っ

時に……
ロバス島から出土する
化石を知りたいとの
ことだが…………
ええ

この島は
地質学的にたいへん
古い地質から
成り立っていてね…
島の中央部
野霧矢岳からは
中世代白亜紀の
アンモナイトが出るし

北の
サメジマ海岸の
岩石からは
古生代シルル紀の
三葉虫も
見つかっている

このブラキオサウルスの骨さ

今から1億5千万年前ジュラ紀の生き物だよ

20メートル
食ったらうめえだろうなあ……
腹いっぱいになるしよう

おまえはそーゆー想像しかできんのかっ

あれ……あそこにいるのは針王じゃないか……

ああ この大学はねんねこ商会からの援助金が大量に入っているんでね
商会の研究室がはばをきかしてるのさ

今 町で売り出し中の熱エネルギーもここで実験していたらしいんだが

あの熱エネルギーの正体は
スネールを利用したものなんだ
えっ

ねんねこ第4工場にいるスネールに誘導液をかけると超高熱を発するらしくてね

その熱を利用したものらしいんだ……

……しかし……どうしてそんなことを知ってるんですか

フフッ……これさ

ここを使っていた前の博士が仕掛けた盗聴器だよ

ワシはこれで時々連中の実験会話を聞いたんだ

ええ……
それで
誘導液がタンク内に
大量に流れ込みまして……

冷却液が
きかないんです
針王さん
ダメです
熱が上がり続けて……

なんてことだ

トン

ロバス風の
シチューは…
スパイスたっぷり

熱帯風のからくて……
スーッ

シューーッ
うっ

キャッ

どうした真弓ちゃん
スネールよっ
えっスネール!?

これかっ
スネールって
こんなに熱いのか
ダメよ
さわっちゃ

うあっ
スネールだ
ミュ

ゲッ
膨張して
くるぞっ

キケンですよ
早く出ま
しょう
おい文太
ブラキオサウルスの
頭を運ぶんだっ
おじさんっ
骨なんか
どーでも
いいでしょう
馬鹿野郎
命より大事な
化石だっ

おおっ
重いよっ
いそげ

くそォッ
針王の野郎

鯨町はスネールがあふれています
迂回して町を出てください

くそっどんどん膨張してくるぞ
町はどうなるんだっ
知るもんかい針王の野郎に聞いてみなっ
くそっ金や食い物ならいざ知らず　なんで骨しょって逃げなきゃなんねんだっ

ぶつぶつ言わねえでクレーターの外へ出るんだ

うっ
……ポポ……

なんてことだ……

スネールが
流れ込んでくるぜ
こ…これは
ポンペイ
最期の日だ……

22
THE ROLLING TIME

ポンペイ最期の日!?

あんなに熱いスネールが町に流れ込んできたら

わめいてないで
早いとこ逃げようぜ
よし 高い
所へ行こう

あっ針王

しかし なんで
町に流れてくるスネールも
高熱を発してるんだ!?
そんなこと
助かってから
考えな!

待てコノヤロ!
おまえは
逃がしゃしねえぞ

逃げたり
しねえよ
だったら
どこへ行くん
だよっ

フジタ博士！

フジタ博士だ

フジタ博士って……
スネールを作り
我々に言葉と記憶を
与えたという人の
ことか！
ええ！
コラ
オレたちも
ついてくぞ

スネールの
広がりの中を
ついてこられる
もんか！

スネールがよけるのは
おまえだけじゃ
ないんだぜ！

早く登れ
どんどん
膨張してくるぞ

ねんねこ第2工場に
入っていくぞ
おっ
うっ
なんだ
これは!
文太カ……
何シニ来タンダ…
エッグ・マン!
おめえこそ
こんな所で
何してるんだっ

フジタ博士!
熱を下げる方法を
教えてくれ!

えっ……どうしてなんだ！
硫黄谷デ……君ニ…スネールノ熱エネルギーノ強サヲ見セタノハ………
コノ時ガ来ルノヲ待ッテイタカラダヨ

この時が来るのを待っていただと！

ソウダ…君ノ体ニスネールガ近ヅカナイノハ………君ガ…スネールヲ…コントロールデキル遺伝子ヲ持ッテイルカラダ

君ノ技術能力…ナラ…我々ヲ…高温状態ニスルコトモ…可能ダロウト…思ッタノダヨ

第４工場ノスネールノ熱ガ限界ヲ越エテ……上ガレバ谷ニ残ッタスネールモ……コノ私ヲ含ム部分モ……スベテ…熱ヲ上ゲハジメル…
我々ハ１個ノ集団ダカラネ…

博士！
僕です
藤田光介
です！
このままでは
町の連中はみんな
スネールにのまれ
てしまいます
助けてください
残念ナガラ…私ニハ…ドウスル
コト……モ…デキナイ………
君タチ…モ…早ク……
逃ゲナイト…スネールノ…
本…体ガ………
えっ…本体がっ
…アア…
シーッ
ゲッ
あの声だっ
光介ズラかろうぜ
ピッ

屋上だっ
屋上に逃げよう

シーッ
うあっ
ドドッ

うあ…
ガッ
置てえ…

ああ…

どんどん…
膨張して
くるぞ……

町中スネールに
沈んじまうぜ

くそ〜〜〜っ
見渡すかぎり
スネールの海だ

シーーッ

シーーッ

博士は
何をねらって
いるんだろう
………？
さあ……
見当も
つかん…
わかっているのは
オレがはめられたっ
てことさ

……ブラキオサウルスの
骨とともに
ワシらはスネールに
のまれちまうんだ……

しかし暑くて
たまらんなあ
カキ氷でも食いたい
気分だね〜〜〜っ
こういう
非常時によく
そんなことが
言えるなっ

あら
エッグ・マンだ

……変だぞ……

……ワ……
ワシ…が……

……鉄砲足軽になって…
初めて…戦に行った時
敵を待っている間……
こんな気持ちに…なった……

おい光介
何言ってんだっ

恐怖で
頭が変に
なったのか
うっ

海だ…
オレは泳いでる…サメが追い
かけてくるぞ……食われる……
食われる……

もう
パ
おじさんは
泳げないじゃ
ないの！

……どうしたん
だろう………
スネールを見て
いたら………
オレも
です……

頭の中に…別なやつが
いるような気がして……

熱のせいで……
幻覚でも
見たんだろう…
幻覚デハ…ナイ……
フジタ博士ガ…私ニ…
オッシャラレタ……

「アラユル生キ物ガ……
過去ノ生キ物ニヨル
産物ナノダ」

「ソシテ……
ソレラノ記憶ハ……」
「高温ノスネールヲ
眺メテイル時………
蘇ッテクルノダ」

過去の生き物の記憶………
あれ…
なんだか……スネールが…
ああ…スネールの膨張が止まってきたようだ……
ザザッ

なんだ…
これは……!
…時間ノ逆転…
…スネールヲ形ヅクッテイル
モノタチノ……時間ノ………
逆戻リ………

バケモンだ
象のバケモンだぞ
ちがうよ…あれマンモスじゃねえか

ああ……
約10分で……
洪積世まで戻ったぞ

……7千年前…中生代
白亜紀……

おっ
おーっ

あっ

……ジュラ紀！
ブラキオサウルスだ

ブラキオサウルスって
あの骨の！

そうだ……
すばらしい

オッ……スネールが
だんだん縮んでいくぞ
ホントだ
やったぜっ

博士……
今は……

古生代……4億年前
デボン紀だ……
どんどん縮んでいくぞ
SANKS
BAC

……まもなく生命のカケラの消える先カンブリアになっていく

ズッ
ズッ

……ああ

消えた……

スネールも……
フジタ博士も……

……ワシらは
生命の時間の流れ
というものを
博士によって…
見せてもらった
わけだな……

それから
しばらくの間

町では
子供たちが
騒ぎまわり
オレなんか
昔 マンモス
だったんだぜっ
オレなんか
ティラノサウルス
だったんだぞーっ

光介も
何度となく
同じ言葉を
つぶやいたのです

猫も人も
みんな……

コスモス楽園記②・完

SC DELUXE 22

コスモス楽園記②

昭和63年7月28日第1刷発行
平成元年5月10日第3刷発行

著者　ますむら・ひろし
発行者　高橋克章
発行所　株式会社スコラ
〒107 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館1158
TEL.03-478-0711
造本・装幀　羽良多平吉
印刷・製本所　大日本印刷株式会社
カバー写植印字　OGY写植
Printed in Japan
落丁本・乱丁本は、小社雑誌業務部にお送り下さい。
送料小社負担にてお取り替えいたします。
定価はカバーに表示してあります。
ISBN4-88275-022-8